



おむつ外しへの取組

【トイレで排尿、排便をしたい！！】



社会福祉法人 函琴会
特別養護老人ホーム ぶなの森
ユニットリーダー 遠藤雅幸



施設紹介

開所：平成17年8月1日
定員：80名 ユニット型個室
併設：SS（10床） 通所、訪問、居宅


社会福祉法人 函琴会
特別養護老人ホーム ぶなの森



ヘルパー養成講座の写真



ユニット行事（クリスマス会）



おむつ外しへの取組

Sさんの紹介

☆S・Kさん 女性 84歳 介護度4
☆移動 車イス（介助） 言葉がけて多少自操可
☆認知症あり（Ⅲa）
☆性格 さみしがり（精神的に不安定な状態になる）
☆生活歴

H22	6月	圧迫による腰部圧迫骨折 寝たきり状態となる その後レベルが回復してくるも、10月左腕を骨折 再び寝たきり状態となる
H23	1月～	レベル回復方向となり、徐々に離床を始め、 以前の生活に戻る
	3月	本人よりトイレに行きたいと希望あり 1回/日から トイレ誘導開始（朝食後に実施）
	4月	2回/日（朝、おやつ後）トイレ誘導

Sさんの希望

☆トイレで排尿、排便をしたい！！
☆お尻がスッキリ気持ちよくなりたい！！

1日の排泄量や水分摂取量を1週間調べる

【分かった事】
☆朝食後に排便が確認されることが多い
☆1日の水分量は十分摂れている
→1日平均1300ml～1500ml
☆23時、5時の排尿量多い

1日の排泄量や水分摂取量を1週間調べる

【分かった事から】

H23 3月～

☆22時、4時台にパット交換実施し
不快な時間を減らした

☆朝食後のトイレ誘導を始めた

7

1日の排泄量や水分摂取量を1週間調べる

H23 3月中旬

☆朝食後にトイレ誘導しパットを汚さず
トイレ内に排便が出る

☆3月下旬から
昼夜オムツ→昼間リハビリパンツ
夜間オムツ

8

1日の排泄量や水分摂取量を1週間調べる

H23 4月上旬

☆午後にトイレ誘導を行い
パットを汚さずトイレ内に排尿が出る

9



水分摂取について

10

☆水分量としては1日の平均量は摂取できている
(平均1300~1500ml摂取)

☆日により精神的に不安定な状態があり、自力摂取が難しい時がある
(職員が言葉かけを行い、一部介助にて摂取)



目標

☆平均して1日1500mlの摂取を目指す

☆精神的に不安定な状態の時の職員の対応の統一

11

実施成果

☆食事の際にお茶のおかわりをするようになる

☆臥床時間が減り他の利用者様と談話されたり、
貼り絵、おりがみなどをして過ごすことができた

☆朝食後のラジオ体操の参加

12



まとめ

13

職員同士の連携が図れ、やりがいも感じられた

☆職員間で言葉かけを統一する事で、精神的に不安定な状態でも落ち着いていられるようになった。

☆トイレ誘導を行い、排尿・排便が出た時の喜びをSさん・職員共に感じることができた
Sさんから「気持ちよかったよ！」などの言葉が聞かれるようになる。

☆寝たきり状態からここまでのレベルアップをSさん・職員の努力で実施することができた。

14

今後の課題

☆排泄パターンがつかめない時間帯がある



☆排泄ケア講座 ノムダスの開催



☆排泄パターンの更なるリサーチ



☆関係部署によるカンファレンス



☆ケアプランへ

15

最終目標

☆Sさんの出す行動、サインを読み取り、職員が統一した行動を起こせるようにしていく
(パット内の失禁をなくす)

トイレでの排尿、排便を促し
昼夜通して、布パンツでの対応を目指す！！

16



ご清聴ありがとうございました。

17